

- 巻, デンタルダイヤモンド社, 2001.
- 2) 植田耕一郎: 歯学部附属病院摂食・嚥下リハビリテーション外来, 新潟大学学報 (659): 1, 2001.
 - 3) 植田耕一郎: 摂食・嚥下リハビリテーションセミナー講義録 正常機能の理解日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 金子芳洋. 15(2): 9, 2001.
 - 4) 豊里 晃, 植田耕一郎, 大内章嗣, 野村修一: 病診連携 連携体制から見た短期入院歯科治療, 新潟歯学会雑誌. 31(2): 65-66, 2001.
 - 5) 野村修一: にいがた学のすすめ 新潟大学あさひまち展示館オープン記念展パンフレット, 2001年12月1日.
 - 6) 野村修一: 歯科医療の近代史, 新潟大学 学術資料展示室「学びのすすめ」, 新潟日報, 2001年12月3日.
- 浩: 浸潤麻酔, 伝達麻酔における3%塩酸メピバカイン (NSY-101) の臨床的有用性 - エピネフリン配合 (1:80000) 2%塩酸リドカイン製剤との多施設二重盲検群間比較試験 -. 日本歯科麻酔学会雑誌, 30(1): 48-61, 2002.
- 9) 瀬尾憲司, 田中 裕, 松井 宏, 染矢源治: 外科的顎矯正術による末梢性三叉神経損傷後の知覚障害とその回復過程の検討. 日本歯科麻酔学会雑誌, 30(1): 69-81, 2002.

【著書】

- 染矢源治: 在宅歯科保健医療ガイドライン (坂井剛 他編). 在宅歯科保健医療に必要な全身管理. 51-63頁, (社)日本歯科医師会, 2001.
- 瀬尾憲司: 口腔顔面痛 (上田 裕 他監訳). 口腔顔面痛の疫学. 25-33頁, クインテッセンス出版, 東京都, 2001.

歯科侵襲管理学分野

【論文】

- 1) Seo, K., Fujiwara, N., Takeuchi, K., Maeda, T. and Someya, G.: Optical imaging of excitation propagation evoked by stimulation to the trigeminal caudalis. *NeuroReport*, 12(18): 3985-3988, 2001.
- 2) Tambeli, C. H., Seo, K., Sessle, B. J. and Hu, J. W.: Central mu opioid receptor mechanisms modulate mustard oil-evoked jaw muscle activity. *Brain Research*, 913: 90-94, 2001.
- 3) Seo, K., Hu, J. W., Cairns, E. B. and Someya, G.: Involvement of GABA_A receptor in modulation of jaw muscle activity evoked by mustard oil application to the rat temporomandibular joint. *Brain Research*, 892: 198-202, 2001.
- 4) Yamazaki, Y., Maeda, T., Someya, G. and Wakisaka, S.: Temporal and spatial distribution of Fos protein in the lumbar spinal dorsal horn neurons in the rat with chronic constriction injury to the sciatic nerve. *Brain Research*, 914(1-2): 106-114, 2001.
- 5) 松井 宏, 田中 裕, 豊里 晃, 瀬尾憲司, 染矢源治: 全前脳細胞症に中枢性尿崩症を合併した小児の全身麻酔経験. 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(3): 389-395, 2001.
- 6) 田中 裕, 瀬尾憲司, 松井 宏, 染矢源治: 周術期に使用する多種の薬剤でアレルギーが疑われた1症例. 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(5): 639-640, 2001.
- 7) 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 歯科心身医学外来の現況. 新潟歯学会雑誌, 31(2): 195-196, 2001.
- 8) 嶋田雅彦, 宮脇卓也, 高田耕司, 見崎 徹, 岡秀一郎, 吉村 節, 鮎瀬拓郎, 大井久美子, 瀬尾憲司, 染矢源治, 一戸達也, 金子 譲, 市原清志, 伊藤弘通, 海野雅

【研究成果報告書】

- 1) 瀬尾憲司: 末梢性三叉神経障害後に生ずる異常感覚の発生メカニズムと治療法の開発に関する研究. 平成12-13年度科学研究費補助金, 基盤研究(C)(2), 課題番号12671930, 2001年.
- 2) 染矢源治: 地域在宅医療総合支援ネットワークシステム. 平成11-13年度科学研究費補助金, 基盤研究(C)(2), 課題番号11794024-00, 2001年.

【講演・シンポジウム】

- 1) 瀬尾憲司: 有病者の歯科治療 (特に服用中の薬剤と歯科治療について). 小千谷・北魚沼郡歯科医学会, 小千谷市, 2001年8月4日.
- 2) 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: オープンホスピタル形式により紹介医自らが治療を行った6症例. 新潟大学歯学部病診連携報告会 (FD), 新潟市, 2001年8月11日.
- 3) 真島一郎, 佐々木夏恵, 片桐敦子, 村松芳幸, 荒川正昭, 下条文武, 田中 裕, 櫻井浩治: 在宅酸素療法患者のQuality of Life. 第6回日本心療内科学会学術大会, 札幌市, 2002年1月26日, 第6回日本心療内科学会抄録集, 31, 2002.

【学会発表】

- 1) Seo, K., Someya, G. and Fujiwara, N.: OPTICAL IMAGING OF EXCITATION PROPAGATION IN THE TRIGEMINAL CAUDALIS EVOKED BY ELECTRICAL STIMULATION TO THE TRACT. 31st Annual meeting for Society of Neuroscience, San Diego USA, Nov. 10-15, Society Neuroscience abstract, 162.6, 2001.

- 2) 田中 裕, 染矢源治, 沢田宏樹, 真島一郎, 片桐敦子, 村松公美子, 村松芳幸, 荒川正昭, 下条文武, 宮岡 等, 櫻井浩治: 口腔外科手術患者における手術前後の不安と抑うつについて - 第2報 不安・抑うつとSomatosensory Amplificationとの関連性の検討 - . 第42回日本心身医学会総会, 鹿児島市, 2001年5月24-25日, 心身医学, 41(supplement), 145, 2001.
- 3) 真島一郎, 田中 裕, 沢田宏樹, 村松芳幸, 櫻井浩治, 本間信治, 荒川正昭, 下条文武: 心理的因子と消化器機能・自律神経機能の関係についての検討. 第42回日本心身医学会総会, 鹿児島市, 2001年5月24-25日, 心身医学, 41(supplement), 130, 2001.
- 4) 山崎由美子, 松井 宏, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 高度肥満患者の全身麻酔経験. 第18回関東臨床歯科麻酔懇話会(日本歯科麻酔学会関東地方会), 東京都, 2001年6月23日, 第18回関東臨床歯科麻酔懇話会プログラム, 7, 2001.
- 5) 弦巻 立, 村岡 修, 山口 剛, 樋口宗史: ラット摘出血管を用いたNeuropeptide Yの血管収縮作用. 第8回みかんの会, 新潟市, 2001年8月30日.
- 6) 弦巻 立, 村岡 修, 山口剛, 樋口宗史: 神経ペプチドNPYの受容体サブタイプと血管収縮反応. 第24回日本神経科学・第44回日本神経化学合同大会, 日京都市, 2001年9月26-28日, 神経化学, 40, 302, 2001.
- 7) 村岡 修, 許 波, 弦巻 立, 樋口宗史: LeptinはJAK-STAT系を介してNPY遺伝子プロモーターを活性化する. 第24回日本神経科学・第44回日本神経化学合同大会, 日京都市, 2001年9月26-28日, 神経化学, 40, 444, 2001.
- 8) 越渡詠美子, 豊里 晃, 松井 宏, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 気管チューブ抜管困難症例の1例 - パイロットチューブの閉塞? - . 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 51, 2001.
- 9) 瀬尾憲司, 田中 裕, 松井 宏, 山崎由美子, 豊里 晃, 照光 真, 越渡詠美子, 染矢源治: 神経選択電流知覚閾値(CPT)による外科的顎矯正術後の知覚回復過程の観察. 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 549, 2001.
- 10) 豊里 晃, 弦巻 立, 染矢源治: ブタ冠動脈におけるカテコールアミンとニューロペプチドYの協調作用についての検討. 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 547, 2001.
- 11) 田中 裕, 瀬尾憲司, 松井 宏, 豊里 晃, 山崎由美子, 照光 真, 越渡詠美子, 染矢源治: 口腔外科手術患者の術後疼痛と心理的因子との関連性の検討. 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 518, 2001.
- 12) 山崎由美子, 染矢源治: 神経損傷後の脊髄後角におけるFosタンパク陽性ニューロンの経時的及び空間的な分布. 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 556, 2001.
- 13) 松井 宏, 照光 真, 越渡詠美子, 山崎由美子, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: ヘリカルCTを利用した卵円孔の解剖学的検討 - 神経ブロックの規格化の試み - . 第29回日本歯科麻酔学会総会, 福岡市, 2001年10月4-5日, 日本歯科麻酔学会雑誌, 29(4), 566, 2001.
- 14) 弦巻 立, 村岡 修, 山口 剛, 樋口宗史: Neuropeptide Yのラット摘出血管における血管収縮反応. 第52回日本薬理学会北部会, 札幌市, 2001年10月6日, 第52回日本薬理学会北部会口演要旨集, 20, 2001.
- 15) 村岡 修, 許 波, 弦巻 立, 樋口宗史: LeptinによるNPY遺伝子プロモーター活性化機構. 第52回日本薬理学会北部会, 札幌市, 2001年10月6日, 第52回日本薬理学会北部会口演要旨集, 100, 2001.
- 16) 弦巻 立, 村岡 修, 山口 剛, 樋口宗史: Neuropeptide Yのラット摘出血管における血管収縮反応. 2001年度第2回新潟歯学会例会, 新潟市, 2001年11月10日, 新潟市, 新潟歯学会誌, 31(2), 226, 2001.
- 17) 瀬尾憲司, 藤原直士, 染矢源治: 三叉神経脊髄路刺激による三叉神経脊髄路核尾側亜核の興奮伝播の画像解析. 第23回日本疼痛学会, 東京都, 2001年12月1日, Pain Research, 16(3), 37, 2001.
- 18) 樋口宗史, 弦巻 立, 岡田誠剛, 渡辺資夫: 精神緊張ストレスとしてのカラーワードテストと ブロッカーの効果. 第22回日本臨床薬理学会年会, 仙台市, 2001年12月14-15日.
- 19) 田中 裕, 染矢源治, 真島一郎, 片桐敦子, 村松公美子, 荒川正昭, 下条文武, 村松芳幸, 櫻井浩治: 口腔外科手術患者における術後疼痛と手術前後の不安との関連性の検討 - 第2報 顎変形症患者における検討 - . 第6回日本心療内科学会学術大会, 札幌市, 2002年1月26-27日, 第6回日本心療内科学会抄録集, 51, 2002.
- 20) 弦巻 立, 村岡 修, 山口 剛, 樋口宗史: ラット摘出静脈でのNeuropeptide Yによる脱感作現象. 第75回日本薬理学会年会, 熊本市, 2002年3月13-15日, The Japanese Journal of Pharmacology, 88(supplement1), 78, 2002.
- 21) 長谷川歩未, 弦巻 立, 三富明夫, 山口 剛, 樋口宗史: ラットLangendorff灌流心の心筋虚血障害に対する選択的エンドセリン受容体阻害薬の保護効

果. 第75回日本薬理学会年会, 熊本市, 2002年3月13-15日, *The Japanese Journal of Pharmacology*, 88 (supplement1), 261, 2002.

- 22) 真島一郎, 佐々木夏恵, 村上修一, 片桐敦子, 長谷川隆志, 村松芳幸, 荒川正昭, 鈴木栄一, 下条文武, 田中裕, 近藤有好: アンケート調査による新潟県内の気管支喘息患者のQOLについての検討. 第94回日本心身医学会関東地方会, 東京都, 2002年3月30日.

【研究会発表】

- 1) 山崎由美子: 高度肥満患者の全身麻酔経験. 第48回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2001年6月7日.
- 2) 山崎由美子: 抜管後の気道閉塞 - 大量出血のために緊急気管切開術を施行した1例 -. 新潟口腔外科・歯科麻酔科集談会, 新潟市, 2001年11月22日.
- 3) 弦巻 立, 村岡 修, 山口 剛, 樋口宗史: 血管静脈系における交感神経ペプチドNPYの作用. 第23回カテコールアミンと循環器系研究会, 東京都, 2001年11月24日, 第23回カテコールアミンと循環器系研究会抄録集, 16, 2001.

【その他】

- 1) 山崎由美子: ラット坐骨神経CCI刺激による脊髄後角におけるFosタンパクの経示的及び空間的分布. 第18回新潟大学歯学部口腔外科・歯科麻酔科同門会, 新潟市, 2001年6月16日.
- 2) 染矢源治, 瀬尾憲司, 田中 裕, 松井 宏, 山崎由美子, 弦巻 立, 越渡詠美子: 松村歯科医院救急講習会. 新潟市, 2001年7月29日.
- 3) 田中 裕, 真島一郎, 村松芳幸: 新潟済生会第二病院看護部交流分析講習会. 新潟市, 2001年6月21日.
- 4) 田中 裕, 片桐敦子, 村松芳幸: 新潟南病院看護部交流分析講習会. 新潟市, 2001年6月28日.
- 5) 染矢源治, 田中 裕, 松井 宏, 山崎由美子: 三条歯科医師会スタディーグループ主催救急講習会, 新潟市, 2001年10月20日.
- 6) 田中 裕: オープンホスピタル外来の開設 - 紹介歯科医自らが主治医になれるシステムの御紹介 -. 新潟大学歯学部附属病院ニュースレター, 4, 1, 2001.

特殊歯科総合治療部

【論文】

- 1) Ohshima, H., Nakakura-Ohshima, K., Yamamoto, H. and Maeda, T. : Alteration in the expression of heat shock protein (Hsp) 25-immunoreactivity in the dental pulp of rat molars following tooth replantation. *Arch. Histol. Cytol.*, 64 : 425-437, 2001.

- 2) Yamamoto, H., Hayashi, S., Nakakura-Ohshima, K., Kawano, Y., Nozawa-Inoue, K., Ohshima, H. and Maeda, T. : Immunocytochemical detection of superoxide dismutases (SODs) in the periodontal Ruffini endings of the rat incisor. *Brain Res.*, 905 (1-2) : 232-235, 2001.
- 3) Ohshima, H., Nakakura-Ohshima, K. and Maeda, T. : Immunohistochemical study on hard tissue formation in the dental pulp following tooth replantation. *Science Report of International Pre-symposium on Biomineralization*, 15-17, 2001.
- 4) Kojima, R., Kobayashi, H., Taguchi, Y. and Noda, T. : External root resorption of the maxillary permanent incisors caused by ectopically erupting canines. *J. Clin. Pediatr. Dent.*, 26 : 193-197, 2002.
- 5) Noguchi, M., Tomizawa, M., Suzuki, M. and Noda, T. : Impacted supernumerary tooth developed under palatal polyp. *Int. J. Paediatr. Dent.*, 2002. in press.
- 6) Kinoshita, S., Kojima, R., Taguchi, Y. and Noda, T. : Tooth replantation after traumatic avulsion; a report of 10 cases. *Dent. Traumatol.*, 2002. in press.
- 7) Ohshima, H., Nakakura-Ohshima, K., Yamamoto, H. and Maeda, T. : Responses of odontoblasts to cavity preparation in rat molars as demonstrated by immunocytochemistry for heat shock protein (Hsp) 25. *Arch. Histol. Cytol.*, 64(5) : 493-501, 2001.
- 8) Tamura, H., Nakakura-Ohshima, K., Maeda, T. and Ohshima, H. : Different distributions of immunocompetent cells in the dentogingival junction during root formation in rat molars. *J. Periodontal Res.*, 2002. in press
- 9) Tanabe, Y., Taguchi, Y. and Noda T. : Relationship between cranial base structure and maxillofacial components in children aged 3 to 5 years. *European J. Orthod.*, 24 : 175-181, 2001.
- 10) Alkhamrah, B., Terada, K., Yamaki, M., Iyad, M. A. and Hanada, K. : Ethnicity and skeletal Class III morphology: A pubertal growth analysis using thin-plate spline analysis, *The International Journal of Adult Orthodontics and Orthognathic Surgery*, Vol.16(4) : 243-254, 2001.
- 11) 靄島弘之, 綾野理加, 平川 崇, 松田恵里子, 鈴木崇, 靄島桂子, 野田 忠, 向井美恵: 超音波断層装置による口蓋裂患児の吸啜運動の観察 舌運動と吸啜圧波形の同時記録, *小児歯誌*, 39 : 69-78, 2001.
- 12) 佐野富子, 田邊義浩, 野田 忠: 歯科恐怖に関する